

件名	5 陳情第 4 号 学校給食の無償化を求める陳情
<p>【要 旨】</p> <p>学校給食は教育の一環です。一緒に食べることでコミュニケーションが豊かになり、心身の成長にもつながります。また給食の食材やそれに関わる人、調理方法など、地域の伝統や日本の食文化を伝えることも食育として大切です。</p> <p>家庭の事情により、自宅で十分な食事が摂ることが出来ない子ども達の「栄養格差」の改善という点でも、学校給食の果たす役割は重要です。</p> <p>急激な円安やロシアのウクライナ侵略などの影響で燃料や食料品などの価格がかつてない勢いで値上がりし、家計を圧迫しています。瑞穂町の保護者が負担する年間の学校給食費は、小学校高学年が 46,310 円、中学校が 52,250 円と、義務教育にかかわる費用では最も重い負担となっています。</p> <p>文部科学省は「学校給食法には給食費の補助を禁止する意図はなく、自治体の判断で全額補助することを否定していない」と認めました。</p> <p>全国的にも約 260 の自治体が、都内でも葛飾区や北区、品川区、荒川区などが無償化に踏み出しています。瑞穂町においても、子育て世代を直接支援する学校給食の無償化を進めていただきますよう陳情致します。</p>	

※原文のまま掲載しています。